

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年9月15日(2005.9.15)

【公開番号】特開2003-179709(P2003-179709A)

【公開日】平成15年6月27日(2003.6.27)

【出願番号】特願2002-197466(P2002-197466)

【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 1/00

B 4 1 J 29/00

G 0 3 G 21/00

G 0 6 F 3/12

// G 0 6 F 3/14

【F I】

H 0 4 N 1/00 C

G 0 3 G 21/00 3 7 6

G 0 6 F 3/12 D

B 4 1 J 29/00 T

G 0 6 F 3/14 3 1 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月29日(2005.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つ又は複数の選択可能なメニュー項目を有するメニューページを表示するタッチメニュークリーンと、

前記メニューページを定義するマークアップ言語文書と、  
を備える特定用途装置。

【請求項2】

前記特定用途装置上で動作し、選択されたメニュー項目と関連するスクリプトコードを解釈し実行する仮想マシンをさらに備える、請求項1に記載の特定用途装置。

【請求項3】

前記スクリプトコードは、前記特定用途装置の機能を開始するよう構成される、請求項2に記載の特定用途装置。

【請求項4】

前記スクリプトコードは、前記メニュー上に表示されるテキストを変換し、該変換されたテキストに対応して前記特定用途装置の内部設定を再構成するよう構成される、請求項2に記載の特定用途装置。

【請求項5】

前記スクリプトコードは、前記タッチメニュークリーンを新たなメニューページに更新し、該新たなメニューページに対応する前記特定用途装置の内部設定を再構成するよう構成される、請求項2に記載の特定用途装置。

【請求項6】

前記スクリプトコードはJAVAスクリプトであり、前記仮想マシンはJAVA仮想マシンである、請求項2に記載の特定用途装置。

**【請求項 7】**

前記タッチメニュークリーンに前記マークアップ言語文書を提供するよう構成されたローカルサーバモジュールをさらに備える、請求項1に記載の特定用途装置。

**【請求項 8】**

前記ローカルサーバモジュールは、遠隔コンピュータに前記マークアップ言語文書を提供するよう構成される、請求項7に記載の特定用途装置。

**【請求項 9】**

プリンタと、コピー機と、スキャナと、ファックス機と、多重機能周辺装置と、を有する装置群から選択された装置として具現化される、請求項1に記載の特定用途装置。

**【請求項 10】**

タッチメニュークリーンを有する特定用途装置において、

前記タッチメニュークリーン上に、選択可能なメニュー項目を有するメニューページとして表示するために、マークアップ言語文書を提供するステップと、

選択されたメニュー項目に関連するスクリプトコードを実行するステップと、を有する方法。